



廿日市市国際交流協会では外国の方々と様々な交流を行っています。
その一つが「天満宮秋祭りみこし担ぎ体験」です。このイベントは今年で3回目。



今年は、牡蠣屋さんで働くフィリピン人や技能実習生のベトナム人など、合計19名が参加されました。縁あってこの廿日市市にきた外国の方々が、日本の伝統行事である秋祭りに参加し、みこしを担いだ体験は、本当に良い思い出になったことでしょう。「廿日市に何年も住んでいるけど、こんな体験は初めて！法被も着ることができてとても嬉しかったです。」
「日本の文化を体験できて良かったです！」など、皆さん嬉しそうに話してくださいました。
協力していただいた廿日市祭礼、廿日市地区まちづくり協議会のみなさんへも感謝です。

“センターまつり2016”平成28年3月6日(日)開催！

本年度も活動成果を持ち寄り、交流を深める場として、センターまつりを行います。
各団体の活動発表や交流が進む内容を企画しています。ぜひご参加ください。

★ステージ発表

KUSU KUSU (子ども達の歌) / ミカ・マーレ (マンドリン、ギターのアンサンブル) / ブッチーナ (吹奏楽演奏) / 廿日市マンドリーナ (マンドリン演奏) / 7colors ~なないろ~ (サキソフォン演奏) / 混声合唱さくら (合唱) 広島を盛り上げる実行委員会 (映画上映) / NPO 法人看護アカデミア幸 (活動紹介)

★食バザー

うどん／おむすび／手打ちそば／ぜんざい／肉まん
コーヒー／ケーキ／クッキー／惣菜／杵つきもち等

★活動紹介ブース

★フリーマーケット

★あそびコーナー

★フォトコンテスト

★クイズラリー

(お楽しみ抽選会)



フォトコンテスト

センターまつりでの大好評企画、フォトコンテストを今年も行います。市民活動での「ステキな1ショット」を大募集～！
今回のテーマは「**なかま**」。仲間たちとワイワイガヤガヤ、仲よく楽しく活動している写真をお待ちしています。

★応募資格：センター登録団体の方
★応募枚数：1団体3作品まで
★サイズ：2Lに限りです（データでの提出は出来ません）
★応募要領：申込用紙（センター受付に有）に必要事項を記入し写真に添付して提出

★対象：活動内容に沿ったもの
★締切：2月18日（木）
★結果発表：センターまつりにて

※応募作品の返却は行いません。
次回のフォトコンテストまで2フロアで掲示します。



ネットワーク団体からの

お知らせコーナー

掲載希望の方はセンター受付まで！
次回35号は3月末発行予定です。

あそびの玉手箱2016 in串戸市民センター

平成28年2月7日（日）
10時～15時
串戸市民センター
主催：あそびの玉手箱 2016
実行委員会
お菓子作り、段ボール迷路他
楽しい催しがいっぱいです♪

阿品・阿品台地区 人権作品表彰式・講演会

平成28年2月13日（土）
◆第1部 人権作品表彰式14時～
（入選作品等の展示も行います）
◆第2部 講演会14時30分～
落語 ジャンボ衣笠ジャンボ小目
会場：阿品市民センター大研修室
主催：阿品・阿品台地区人権推進協議会

廿ラツ廿スル あったか♥ふれあい冬まつり

平成28年2月14日（日）
11時～15時
廿日市小学校グラウンド
小雨決行
主催：廿日市地区まちづくり協議会
カキフライ、カキ飯、やきそば、
わたがし他、色々あります！

****お問い合わせ先**** 廿日市市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>
<https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi>

****ネットワーク現在の状況****
（平成27年12月末現在）
登録団体 **177** 団体

登録団体代表者研修会

各団体の代表者に参加いただき、当センターの近況報告と、川田 昭司氏（ビストロ・フーズ代表取締役）による講演会を行います。他団体を知る機会にもなりますので、ぜひご出席ください。



前回の様子

◆日時：平成28年2月6日(土) 10:00～12:00

◆場所：市民活動センター 2階 第1研修室

◆演題：「出会いから生まれる市民活動」～変身すれば夢叶う～

※代表者の出席が難しい場合は、代理の方をお願いします。

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

スキルアップ講座(健康講座)

健康増進ストレッチ等で、腰痛、肩こりを予防しよう！

◆日時：平成28年3月9日(水)

13:00～14:30

◆場所：市民活動センター 2階 第1研修室

◆講師：ササキ鍼灸接骨院 院長 佐々木 英文

◆対象：デスクワークの方

◆参加費：無料

※申し込みはどちらも電話またはFax をお願いします。 詳細はセンター受付にお尋ねください。

ポーセラーツ体験

専用シールを白磁器に貼ってオリジナルのカップを作ろう！

◆日時：①平成28年2月13日(土)

② 〃 2月24日(水)

いずれも14:00～15:30

◆場所：市民活動センター 2階 第1研修室

◆講師：世良 照子

◆参加費：各500円

◆定員：各20名(先着順)



登録団体交流会(カラーリング大会) 盛り上がりました！

12月5日、廿日市小学校体育館で開催し、12チーム約50人の参加がありました。体育指導員4名の方にご指導いただき、どのコートからも寒さを吹き飛ばすほどの歓声が沸き、試合を楽しむことができました。



ハイレベルな戦いで
皆さん盛り上がりました。

優勝：廿日市市公衆衛生推進協議会（公衛協チーム）
準優勝：地御前自治協議会（ピカピカチーム）
第3位：はつかいちレクリエーション（なんしようかチーム）
会長賞：青少年健全育成廿日市市民会議（後藤組）

「まちづくりサロン」を開催します！

はつかいちのまちづくりや市民活動について、気軽に、そしてちょっとまじめに話し合うことができるサロンを開催します。「講座」や「勉強会」というほど堅苦しいものではありません。決まったテーマについて、その日に集まった皆さんとの出会いを楽しみながら、語り合ってみませんか？

【テーマ】「若者の居場所づくり」

若者たちが笑顔で毎日を過ごし、成長するには何が必要か、大人は何を理解し、何をすればいいのか、一緒に考えましょう。

【日 程】平成28年2月13日（土）10時～（予定）

【場 所】NPO 法人若者支援ネットはつかいち 事務所（廿日市市廿日市 2丁目2-17）

★詳しくは、センターホームページやフェイスブック、センター内の情報コーナーへの掲示などで、随時お知らせします。
問合せ・申込先：協働推進課（Tel0829-32-3810）

年末年始休館日：12月28日(月)～1月4日(月)



ネットワーク団体紹介

しりあっChao



当センターには続々と新しい団体の登録が行われています。仲間が増えるのはとっても嬉しいことですよね。他団体の活動を知り、自分たちの活動をますます活発にしていきたいと思います。ヽ(^o^)ノ♪

特定非営利活動法人 はつかいちスポーツアカデミー

「未来のオリンピック選手を廿日市から」

2020年の東京オリンピックに向けて、スポーツ業界は必死に強化練習等を行っている昨今ですが、ラグビーワールドカップの日本の活躍の陰には、基礎的な体力作りやメンタル作りを行ってきたということがあり、その結果として勝利を勝ち取っています。

廿日市出身の選手が各種スポーツで国際大会へ出場していますが、地元を離れ他の地域で活躍しているので、あまり知られていません。はつかいちスポーツアカデミーでは、有望な選手が廿日市で基礎的なトレーニングを行い廿日市の代表として活躍できる環境作りをしていくことを目指しています。現在、BMXや自転車競技の子どもたちがアカデミーに在籍し、世界大会・全国大会・国体・インターハイなどで活躍をし始めています。

廿日市に眠っている逸材も発掘していきたいと思っておりますので、ぜひ、素晴らしい子どもたちをご紹介します。

問合せ先:090-1686-6655(会長:三輪 俊之)

BMX: Bicycle Motocross (バイシクルモトクロス) の略 スポーツアカデミーでトレーニングをしている中学生

佐伯商工会青年部

私たち佐伯商工会青年部は、豊かな水と緑に囲まれた「佐伯・吉和地域」で家業を運営する経営者の団体で、特に45歳までの若手経営者（あるいは後継者）によって構成されています。平成27年10月31日現在、27名の部員が在籍しています。

少子高齢化がいっそう加速する中、未来の佐伯・吉和地域を担っていくにふさわしい人材となることを目標に、地域振興の行事（祭りの準備運営）や公道のボランティア清掃等に、家業のかたわら全力で取り組んでいます。さらに最近では、湯崎知事が指揮を執る広島県のプロジェクトにも参画し、「ひろしま出会いサポーターズ」の一員として婚活の事業に力を入れています（部員自身もお相手募集中）。

ちなみに各部員の家業はというと、造園、建設、農園、葬祭、自動車修理販売、家電販売、畳店、乳製品販売、温泉施設、リサイクルショップ、看板製作、美容院、牧場等々、たいへん多岐にわたっています。それだけでなく、経営者同士のさらなる「横のつながり」を活かすことで、ほとんどのお困りごとにお応えすることが可能です。お任せください。

地域の振興、ボランティア、そして頼れる「べんり屋」の佐伯商工会青年部です。どうぞよろしくお願いいたします。

問合せ先:0829-72-0690(事務局・佐伯商工会青年部)



はつかいち「青少年健全育成」新聞発行委員会

平成23年7月に一年間の準備期間を経て、やっと子どもたちの夢をのせる新聞の創刊号が出来ました。このしゃぼん玉新聞は、子どもたちが安心して健やかに暮らせる地域づくり、子どもたちが時に挫折しても、立ち直って大きな夢を描いて暮らせる街づくりなどを狙いとしています。子どもたちみんなが、ワクワクして壊れても次々に膨らませることができる“しゃぼん玉”を、子どもたちの夢や希望や成長の一つの象徴としてとらえ新聞の愛称としました。



11月29日クリスマスイルミネーションの様子

始めは5団体の代表者で新聞委員会を作り、三年目の第9号からは教育委員会の人も加わり、年3回春、夏、冬号と発行しています。学校・警察・地域の方々にも協力していただきながらの記事の収集や、取材のため各地域へ奔走しながら、あっという間に四年が過ぎてしまいました。

これからも、暖かくしゃぼん玉新聞を応援してください。また企業の方々の広告掲載などのご協力をよろしくお願いしたいと思います。

問合せ先:0829-31-3222(事務局・青少年育成廿日市市民会議内)



【新聞発行委員会】

青少年育成廿日市市民会議
青少年夢プラン実行委員会
廿日市市教育委員会生涯学習課
廿日市市公衆衛生推進協議会
廿日市子ども会育成連絡協議会
廿日市市PTA連合会 (50音順)

特定非営利活動法人CAP広島



CAPとは、「Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止」の略称です。1978年にアメリカ・オハイオ州で起こった小学校2年生の子どもへのレイプ事件をきっかけに、レイプ救援センターのスタッフや学校関係者を中心に性暴力防止プログラムが作成されました。その後、いじめや連れ去り、虐待など、子どもたちが学校・家庭・地域でさらされている様々な暴力に対する包括的な暴力防止プログラムとして、現在日本を含めて、世界各国で実施されています。日本では、1995年に広島を含めた3都市でスタッフ養成講座が開催されて以降、20年にわたって、幼稚園・保育園、小学校、特別支援学校で子どもやおとなを対象にしたワークショップを実施してきました。暴力を「人の心を傷つけること」ととらえ、自分への信頼や自信を取り戻すことで、子どもたちが自分自身の力で暴力に立ち向かうことができるようにサポートしていくこと、そして、子どもを暴力の被害者にも加害者にも傍観者にもさせないこと、それがCAPの立場であり目標です。

問合せ先:(事務所・特定非営利活動法人CAP広島)
(火・木)082-546-2903
e-mail:cap-hiroshima@viola.ocn.ne.jp

大野は、大野瀬戸に面して南北に14km、平地部分が東西に2kmぐらいの山並みが海に迫った細長い形状をしています。古代のみちから現在の重要な幹線までは、このなかにひしめき合っています。今後数回に分けて“みち”をテーマに古代山陽道から昭和の高速道路までのお話しをしてみたいと思います。

